

令和2年度 学習案内（シラバス）

教科	社会科	学年	第3学年	指導者	古屋 照江 ・ 宮本 準一
----	-----	----	------	-----	---------------

◇社会科の目標

【歴史的分野】

歴史的事象に対する関心を高め、我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解し、それを通して我が国の伝統と文化の特色を広い視野に立って考えるとともに、我が国の歴史に対する愛情を深め、国民としての自覚を持つ。

【公民的分野】

個人の尊厳と人権の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務の関係を広い視野から正しく認識し、民主主義に関する理解を深めるとともに、国民主権を担う公民として必要な基礎的教養を培う。

◇1年間の学習計画

月	学習内容	月	学習内容
6	【歴史】 6章 二度の世界大戦と日本	10	【公民】 3章 現代の民主政治と社会
		11	4章 私たちの暮らしと経済
7	7章 現代の日本と世界	12	
8	【公民】 1章 現代社会と私たちの生活	1	5章 地球社会と私たち
9	2章 個人の尊重と日本国憲法	2	終章 より良い社会と私たち
		3	

◇評価方法

評価の観点（身に付けたい力）		評価の方法	%
関心・意欲 態度	・社会的事象に関心を持ち、よりよい社会をつくるために進んで問題解決を図ろうとする。	・定期テスト ・課題レポート	25
思考・判断 表現	・社会の出来事から課題を見つけ、その特色や相互の関係をいろいろな面から考えることができる。 ・授業や話し合い活動の中で自分の考えをまとめ発表できる。	・ノート、ワーク （プリントや授業メモ、まとめなど） ・授業	25
資料活用の 技能	・社会の出来事に関する資料を適切に選択し、社会の変化をつかむなど活用できる。	（忘れ物や発言、授業態度など）	25
知識・理解	・社会の出来事の特色や相互の関係を理解できる。	など	25

◇学習の方法

【予習】教科書や資料に目を通し、分からないところをチェックしておく。（プリントがある場合は教科書などを活用して、できるところまでやってみる。

【授業】教科書・ノート・資料・ワーク（プリント）を絶対に忘れない。学習課題について教科書や資料を活用して調べたり、話し合ったりして自分の考えを深め、まとめる。積極的に発表する。

【復習】授業後（毎回または一週間ごと）学習課題に関するまとめを見直し、必要があれば修正する。教科書を一度読み、学習範囲のワークやってみる。

【定期テスト前】教科書をよく読み、太字の用語の意味を書き出す。ワークの基本問題を復習し、できないところは教科書や資料で調べる。ワークの総合問題に挑戦してみる。前回の定期テスト問題を復習する。

【その他】日頃から社会の出来事に関心を持ち、できるだけ家族や友人と話題にして自分の考えを整理する。なお、レポート等の提出物は丁寧に仕上げ、期限を守って提出する。